



(前頁より)

ついてですが、これは、建物も含めての一割をお考えいただきたいのですが、技術革新が非常に激しい時代ですので、今入れた機械があとで使えるかといえば、使えるには使えて、使わない場合が多いのです。

例えば、八〇トンのダイキヤストマシンが現在は最高のものなので、これを買入れたが、十二年の償却にも拘らず、七年も経ったら

二五〇トンのものができ、八〇トンのものも二五〇トンのものも、人間一人で用が足りるとするなら人件費が高いときだから省力化のため、二五〇トンを買入れて八〇トンのものは捨ててしまったほうがよいわけです。

かかる危険に対しても、一割は当然みておくべきだと思っております。

次の「売掛・受手の二割」については、税法上、貸倒準備金として一・八%認められておりま

す。

この三つの事業危険費をこの会社にあてはめてみますと、人件費の二割、機械・設備の一割、売掛・受手の二割、人件費の二割、計、三八六万円、事業危険費、一、三三八万円となつたのです。

人件費の二割、機械・設備の一割、売掛・受手の二割、人件費の二割、計、三八六万円、事業危険費、一、三三八万円となつたのです。

人件費の二割、機械・設備の一割、売掛・受手の二割、人件費の二割、計、三八六万円、事業危険費、一、三三八万円となつたのです。

人件費の二割、機械・設備の一割、売掛け・受手の二割、人件費の二割、計、三八六万円、事業危険費、一、三三八万円となつたのです。

人件費の二割、機械・設備の一割、売掛け・受手の二割、人件費の二割、計、三八六万円、事業危険費、一、三三八万円となつたのです。

人件費の二割、機械・設備の一割、売掛け・受手の二割、人件費の二割、計、三八六万円、事業危険費、一、三三八万円となつたのです。

人件費の二割、機械・設備の一割、売掛け・受手の二割、人件費の二割、計、三八六万円、事業危険費、一、三三八万円となつたのです。

人件費の二割、機械・設備の一割、売掛け・受手の二割、人件費の二割、計、三八六万円、事業危険費、一、三三八万円となつたのです。

人件費の二割、機械・設備の一割、売掛け・受手の二割、人件費の二割、計、三八六万円、事業危険費、一、三三八万円となつたのです。

人件費の二割、機械・設備の一割、売掛け・受手の二割、人件費の二割、計、三八六万円、事業危険費、一、三三八万円となつたのです。

人件費の二割、機械・設備の一割、売掛け・受手の二割、人件費の二割、計、三八六万円、事業危険費、一、三三八万円となつたのです。



F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の経費一八%に当ります。B そうですね。

G 事業危険費なるものと考えているのですね。その半分になるといふことです。

H 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の経費一八%に当ります。B そうですね。

I 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の経費一八%に当ります。B そうですね。

J 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の経費一八%に当ります。B そうですね。

K 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の経費一八%に当ります。B そうですね。

L 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の経費一八%に当ります。B そうですね。

M 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の経費一八%に当ります。B そうですね。

N 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の経費一八%に当ります。B そうですね。

O 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の経費一八%に当ります。B そうですね。

P 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の絏費一八%に当ります。B そうですね。

Q 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の絏費一八%に当ります。B そうですね。

R 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の絏費一八%に当ります。B そうですね。

S 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の絏費一八%に当ります。B そうですね。

T 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の絏費一八%に当ります。B そうですね。

U 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の絏費一八%に当ります。B そうですね。

V 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の絏費一八%に当ります。B そうですね。

W 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の絏費一八%に当ります。B そうですね。

X 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の絏費一八%に当ります。B そうですね。

Y 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の絏費一八%に当ります。B そうですね。

Z 事業危険費なるものと考えています。F 附加価値の一八%の利益を確保するため、人件費以外の絏費一八%に当ります。B そうですね。

## 出 席 者

(五十音順)

蒲田工業協同組合

高橋 正憲氏

株式会社コロナ電業社

坪根 広幸氏

株式会社弘機商会

新井 陽一氏

株式会社新井久四郎鉄工所

石森 憲蔵氏

株式会社東電電舎

赤井 弘志氏

株式会社赤井製作所

谷 清博氏

三栄工業株式会社

鶴巻 義久氏

伸榮業株式会社

戸上 鮎司氏

株式会社鳥海製作所

島海 保男氏

蒲田工業協同組合

長坂 基秀氏

株式会社東京精密器貿易

中山 致氏

株式会社中山電機工業社

長坂 精機株式会社

株式会社鳥海製作所

西ヶ谷勝美氏

株式会社東京精密器貿易

深尾 忠氏

株式会社鳥海製作所

藤川 博康氏

株式会社鳥海製作所

佐藤 精一氏

株式会社佐藤製作所

川瀬 春近氏

株式会社清川製作所

坂口 靖治氏

株式会社坂口製作所

正田 竜一氏

株式会社大東機械株式会社

重村 光一氏

株式会社大東機械株式会社

佐藤 精一氏

株式会社佐藤製作所

岡田 淳氏

株式会社清川製作所

河瀬 春近氏

株式会社清川製作所

坂口 靖治氏

株式会社坂口製作所

正田 竜一氏

株式会社大東機械株式会社

重村 光一氏

株式会社大東機械株式会社

佐藤 精一氏

株式会社佐藤製作所

岡田 淳氏

株式会社清川製作所

河瀬 春近氏

株式会社清川製作所

坂口 靖治氏

株式会社坂口製作所

正田 竜一氏

株式会社大東機械株式会社

重村 光一氏

株式会社大東機械株式会社

佐藤 精一氏

株式会社佐藤製作所

岡田 淳氏

株式会社清川製作所

河瀬 春近氏

株式会社清川製作所

坂口 靖治氏

株式会社坂口製作所

(次頁へ)

# マニラの他の品 軍用手掃清場登商店

大田区蒲田 4-43-12

電話 (731) 0453 (732) 9735

## 内外国特許と商標の出願懇切取扱

# 成島特許

港区新橋1丁目18番地-19号

キムラヤ大塚ビル6階

電話 (502) 0638, 0639











署中御見舞申上げます

(五十音順)

機械器具製造業	株式会社 日鍛製作所	日本ギヤー無段变速機株式会社
株式会社 旭川製作所	株式会社 大津鐵工所	早川鐵工株式会社
合資会社 小出鐵工所	株式会社 小長井製作所	深尾精機株式会社
有限会社 坂口製作所	株式会社 シエルボーリング	藤田工業株式会社
株式会社 秀和工業株式会社	昭和精密工業株式会社	古川機械製作所
株式会社 太產工業株式会社	株式会社 大東機械株式会社	合資会社 三津浜工業株式会社
株式会社 太產工業株式会社	株式会社 竹中機械製作所	恵工業株式会社
株式会社 ティ・ヴィ・バルブ株式会社	株式会社 藤栄製作所	東電機産業株式会社
株式会社 東京索道株式会社	株式会社 出雲電機株式会社	株式会社 近藤電機製作所
株式会社 合資会社	株式会社 東京通信工業株式会社	東京軽電機株式会社
株式会社 長坂精機株式会社	株式会社 東電	株式会社 中山電機工芸社
株式会社 日工精機株式会社	株式会社 鳥海製作所	永森電機株式会社
株式会社 中谷機械製作所	株式会社 富田製作所	日本エレクトロニクス株式会社
株式会社 深尾電線製造株式会社		

株式会社	大谷造機所	協和鍛金株式会社
株式会社	近藤製作所	株式会社 清水鉄工所
合資会社	西野機械工業所	株式会社 新海製作所
株式会社	日伸製作所	有限公司 東亜製作所
合資会社	ユタカ製作所	日本中空鋼株式会社
金屬製品製造業		蛭田電機製作所
岩佐工機株式会社	佐々木発条製作所	株式会社 製罐業
合資会社	関屋窯炉工業合資会社	株式会社 新井久四郎鐵工所
株式会社	徳力金属研究所	岡本工業株式会社
ノーブル工業株式会社	羽田パイプ製造所	株式会社 大同熱処理工業所
株式会社	羽田発条製作所	株式会社 鍛金業
鍛造業	羽田パイプ製造所	エビナ電化工業株式会社
株式会社	愛國鍛工所	有限公司 寺田ケミカル工研
神田産業株式会社	原田鍛工所	東洋防鑄工業株式会社
株式会社	武藤鉄工所	株式会社 軽合金鑄物製造業
有限会社	原田鍛工所	有限公司 京浜鑄造所
株式会社	赤井製作所	杉谷金属工業株式会社
株式会社	内田製作所	株式会社 氣球製作所
岡田鍛金株式会社	川端工作所	古川塗装工業所
株式会社	清川製作所	武藏塗装工業株式会社
株式会社	協和製作所	合成樹脂成型工業
株式会社	川端工作所	
株式会社	清川製作所	
株式会社	協和製作所	